

ギターCD レター from yakateru(第 50 号)

ついに 50 号を迎えました。スタートが、5月20日から、スペイン旅行の 8 日間を除き、毎日刊行し続け、約 2 か月での達成です。この間、いろいろとレス等ご支援いただきました。我ながら、結構、ギターについて書けるもんだと感心しております。数年前に綴った「風景レター50」とあわせて、100シリーズの完成！

あと何年ギターが弾けるのか？70 歳、80 歳、いや 90 歳までだ！！

最後に紹介する CD はこれだ！！

ギターに関する CD は、今回紹介したほかにも、クラシックギター関連だけでも数十枚は持っている。が、ほぼ、紹介つくしたと思う。また、ギタリストも結構、紹介させてもらった。しかし、この人だけは、まだ CD も人物も紹介していなかった。それは、……、私こと、矢ヶ部輝明氏である。

今回紹介する CD は、彼が 2 年前に、ヤマハのサイレントギターを用いて録音していた全 33 曲が入った CD で、非売品のため店頭には出ていない。……なんてね。

2 年前、生まれつきの心臓の不具合を、最新の器具と術式で 7 時間にわたる手術を受け無事に終えた。ついこの前までは治療困難といわれていたが、技術進歩のおかげで、手術ができるようになったのだ。無事に手術は終了し、ほぼ完治したものの、やはり何か残したいという気持ちがあったのでしよう。退院後は、その時弾いていた JAZZ 系をはじめとして柔らかい曲ばかりを、一気に録音し、まとめて保存したものがこの CD だ。

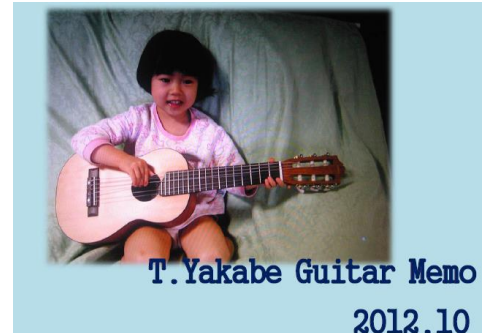
今聞くと、相当にゆるい演奏であり、まともに聴くのはかったるのだが、BGM として流しておくには、さほど問題なさそうである。

現在は、クラシック曲を少しずつ録りためつつあるので、年末ごろには、クラシック版として、まとめることができるかもしれない。その第 1 曲目は、第 25 号で紹介した「6 月のプレリュード」を自作自演することになると思う。

仕事をしていた 33 年間と、生まれてからギターを弾き始める 12 年間でこれまでの 60 年間から引いた 15 年間は、ギター中心の人生を送ってきたと思う。15 年間というのは、今、60 歳であるから、人生の 1/4 である。結構、短いなあ、もっと弾いていたように思うが、そんなものだろう。土木の仕事をやっていた 33 年間でギターにつき込んで、すばらしいお師匠さんに出会ってれば、それなりのギタリストになったのかとも思うこともあるが、その場合は、美しい妻もかわいい子供も捨て去って修行の道に入ってしまったブツダのごとく、ギター以外のことすべてを犠牲にしたいらうと考えると、今の選択でよかったと、本当に思う。

ということで、これから後何年生きれるのか、いやそれより、あと何年ギターが弾けるのか。人生の半分をギター人生とするためには、90 歳までギターを弾き続けければ、15 年+30 年=45 年となり、人生の半分を達成することになるので、これを目標とするかなあ！

私の親父は、酒の飲みすぎで 59 歳 11 か月でなくなったが、8 月生まれの私は、今月で、とりあえず親父の歳はクリアできそうである。次の、ハードルは、私にとっては、67 歳のハードルである。このハードルとは、40 年前の大学時代に一緒にギターをやっていたお寺の坊さんからテデスコの「プラテロと私」を練習しようと誘われ時、渡された楽譜に記載された私の生年表記である（裏面参照）。僧侶



T.Yakabe Guitar Memo

2012.10

のおっさんは、その時は、私に先天性心疾患があることを知っていたので、67 歳までは大丈夫よと言ってくれたのであろう。若い時は、心臓発作が起きつつも、煙草は吸うわ、酒はガンガン飲むわで、人生は太く短くと思っていた。が、その坊さんの願掛けのおかげか、もうすぐ 60 歳になる。そして 67 歳も目の前だ。

90 歳まで生きて、ギターを弾き続けるためには、まず、その 67 歳のハードルをクリアしなければいけない。そのためには、少し酒を控え、運動をし、野菜もちゃんと食べ、……んんん、無理そうだなあ、こりゃ。まあ、ここまで頑張れたので、この慣性力を活かして、あっという間に 90 歳になってしまわないものかと思う。まあ、根っからの楽天主義だから、「これでいいのだ！」と天才バカボンのパパ風か、アナと雪の女王の「ありのままにえええ」か、お気楽に考えていくこととしたい。

しかし、90 歳までギターを弾けるように体力を維持するためにはどうすればいいか。その秘訣がこれ「年齢を超える！ギター技巧維持教本」。これを今から座右の書にしてやっていけば大丈夫！と中村淳真さんが言っています。まあ、認知症でボケてしまえば別ですが。

さあ、みなさん、私と一緒に、90 歳まで、ボケないで、楽しくギターを弾き続けましょう。（終）

T.Yakabe Guitar Memo

2012.10

DATE

録音日 2012.10.8~2012.10.13

Gitar ヤマハサイレントギター-SLG110N

演奏曲 (33曲 79min)

- | | |
|-------------------------------|----------------------------------|
| 1.A Look from a Window | 18.Little Lill (2012.10.12) |
| 2.Flowing | 19.So (2012.10.12) |
| 3.あなたの瞳 (2012.10.08) | 20.Mimi (2012.10.12) |
| 4.酒とバラの日々 (2012.10.08) | 21.フィーリング (2012.10.11) |
| 5.イバネマの娘 (2012.10.08) | 22.君ゆえ (2012.10.12) |
| 6.オルフェのサンバ (2012.10.08) | 23.煙が目にしみる (2012.10.09) |
| 7.星に願いを vajiou2. (2012.10.09) | 24.スマイル (2012.10.09) |
| 8.黄昏 (2012.10.08) | 25.ムーライトセレナーデ (2012.10.09) |
| 9.Walking In Rio (2012.10.08) | 26.デサフィナード (2012.10.09) |
| 10.いそしぎ (2012.10.09) | 27.ブラジル風ワルツ N02 (2012.10.12) |
| 11.ジャンゴ (2012.10.12) | 28.ベネズエラワルツ N02 (2012.10.09) |
| 12.昔の話 (2012.10.08) | 29.家路 (2012.10.09) |
| 13.黒いオルフェ (2012.10.08) | 30.Guitar Tristesse (2012.10.12) |
| 14.ムーンリバー (2012.10.08) | 31.星に願いを (2012.10.12) |
| 15.紅葉 (2012.10.08) | 32.Conversa Mola (2012.10.12) |
| 16.星影のステラ (2012.10.12) | 33.ショーロ N01 (2012.10.13) |
| 17.ジャズ組曲 (2012.10.8) | |

Narrador: Masayuki Soejima y Gasset

Guitarrista: Teruaki Yakabe

per ALDO BRUZZICHELLI

PLATERO Y YO

(PLATERO AND I)

para Narrador y Guitarra - for Narrator and Guitar

op. 190 (1960)

VOL. I

MARIO CASTELNUOVO-TEDESCO

(1895-1968)

JUAN RAMÓN JIMÉNEZ

(1881-1958)

(English translation by Eloise Roach)

TERUAKI YAKABE(1954-2021)

I - PLATERO

Allegretto molto mosso, trotando (trotting)

pp uguale



p dolce ed espr.



中林淳真 著

年齢を超える！
ギター技巧維持教本

準備運動
手の筋力アップ
脳神経と指の運動
上腕部の筋力維持
腕全体の筋力強化
スケールにおける右指強化
右手小指を使ったアルペジオ、トレモロ



Edition GENDAI GUITAR